

ひろがれ 国語

2021年 第2号

[対談] 二瓶弘行 × 小林康宏

コロナ禍の今だからこそ
授業で大切にしたいこと



8 小学校実践

「子どもをまもるどうぶつたち」

—山下敦子

10 小学校実践

「ヤドカリとイングインチャク」

—山内隆史

12 中学校実践

「黄金の扇風機」、「サハラ砂漠の茶会」

—大垣久夫

14 中学校国語情報

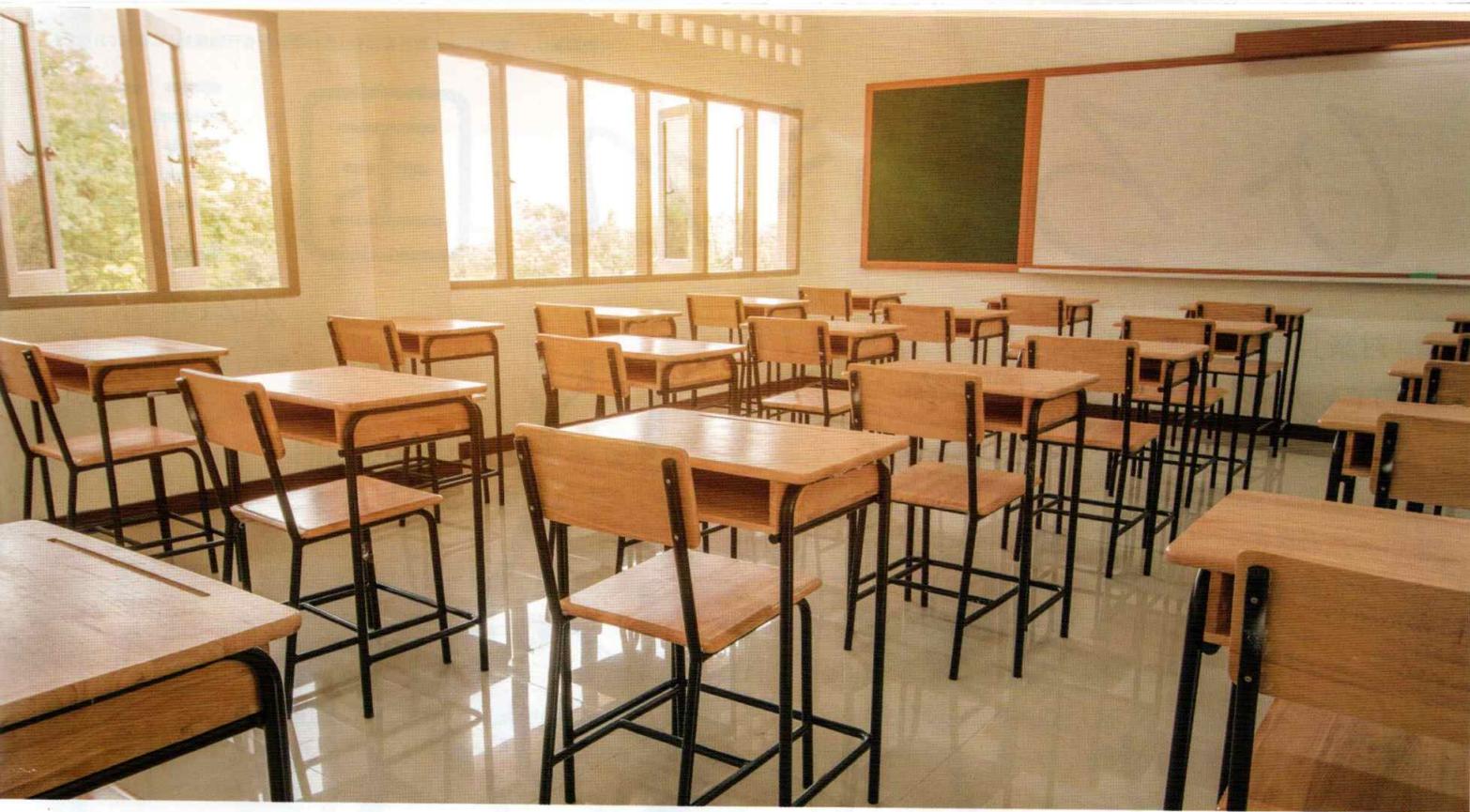
「主体的、対話的で深い学び」につながる四つの工夫

—小林康宏

16 コラム

言葉にまつわるエトセトラ

—桂三輝



コロナ禍の今だからこそ 授業で大切にしたいこと

「コロナ禍の今だからこそ授業で大切にしたいこと」について、小中学校へ指導訪問されることの多い
二瓶弘行先生と小林康宏先生にお伺いしました。

桃山学院教育大学 和歌山信愛大学
二瓶弘行教授 × 小林康宏教授
(司会 国語編集部)

オンライン授業で
改めて考えた
「授業で大切なことは何か」

司会 二瓶先生、小林先生は、それぞれ現場の先生方のお話を聞かれる機会も多いかと思います。今回の一斉休校という事態にあたって、聞いていらっしゃる範囲で「現場はこんなことに困っている」とか、「こんな試みをしている。」というようなエピソードを、お話しいただきたいと思います。

小林 休校期間中は、担任の先生が定期的に家庭訪問をしてプリントを渡し、子どもがそのプリントを提出するために学校へ行き、そのプリントを先生が添削するということが続いていたそうです。先生方は、教材作りに大忙しの様子でした。

二瓶 「コロナ禍で、今までと違う授業形態でも子どもに何とか力をつけさせようと、さまざまな取り組みがされています。」というようなニュースが流れていますが、実際の教育現場はそうではありません。授業が成立しない、できないというのが実情ではないかと思います。

司会 こういった状態で対話的な授業ができるのか、私は不安に思っていますが、いかがでしょうか。
二瓶 オンライン会議も話題になりました。いかがでしたか？ オンライン会議では、対話を仕込もうとするために、かえって対話が成立せずに、バラバラになるケースが多かつたように聞いています。

「主体的、対話的で 深い学び」につながる 四つの工夫

間もなく中学校では二〇一七版学習指導要領が全面実施となります。それに伴い、国語の教科書もリニューアルされます。今回の東京書籍の教科書には生徒を「主体的、対話的で深い学び」に誘う数多くの工夫がなされていることがみてとれます。ここでは、その中から四つの工夫を取り上げます。

1

意欲と学習の見通しにつながる「学びの扉」

例えば、「話し合いで理解を深めよう」という教材では、お互いの考えを知り合い、練り上げ、まとめていく活動をすることは、生徒も分かります。

けれども、その活動を通してどんな資質・能力を身に付けることを目指すか、生徒は分かっているのでしょうか。多くの生徒は、言語活動の成立や学習課題の解決には関心をもつものの、そこから何ができるようになりたいのかといふことについては無自覚なことが多いと思います。

「要があるのか」を生徒に自覚させて、言語活動を展開していきます。そして、学習課題の達成の満足感とともに、課題解決のために働かせた見方・考え方を振り返り、その有用感を自覚させていく必要があります。その際、大変役に立つのが左に示した「学びの扉」です。



1年「話し合いで理解を深めよう」と
関連する「学びの扉」

す。中学生が使う教科書としての格調という点で如何なものか、ということです。けれども、ご自分のクラスの生徒の学習の様子を思い浮かべてみてください。長文で書かれた小説や評論文を学習する際、はじめから取り組むことを諦めてしまっている生徒はないでしょうか。また、教材の内容は理解できても、その学習を次の学びへと活用することに課題のある生徒はないでしょうか。

それらに対しても、マンガを入れることによりすべて解決するはずはありません。けれども、すべての生徒に積極的に授業に参加してもらい、当該教材の学習を充実させるとともに、そこで得た学びを他に活用される力を付けたいという教科書編集者の願いは、多くの教室、生徒に確実に届くと思います。

2

見方・考え方に出合う「学びを支える言葉の力」

ここには、当該教材の指導事項の実現のために必要な見方・考え方が示され、その獲得への意識付けを図つた内容が、生徒と同年代の人物の会話や行動により描かれています。

まず気が付くのは、マンガで描かれていることです。このことについて違和感を覚える先生も多いと思いま



和歌山信愛大学・教授
小林康宏

「学びの扉」で、当該教材で働く見方・考え方に出合つたら、それは具体的にどのようなもので、どのようにして働くのかを知り、実際に使えるようにすることが必要になります。そのため効果的な